

渥美幸裕
guitar

閑喜弦介
guitar

2025 05月20日 (水)

開場 19:00

開演 19:30

(2ステージ入替無) (1drink 600 ~)

MC=4000+2drinks order

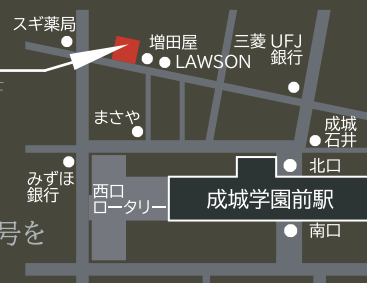
CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



渥美幸裕

日本の伝統音楽を、ギターを通して現代にアップデートし、その魅力を世界に伝え、次世代へ継承するプロジェクト「邦楽ニ.〇」主宰。伝統音楽の様々な音楽語法から「Japanese Guitar」の開発、新日本音楽の作曲に取り組む。京都を制作拠点とし、これまでに、祇園宮川町の芸妓、文楽座、天台声明など、様々な邦楽、民謡の演奏者と共演し、古典曲を編曲。2021年には、自身の作品「花鳥風月」、「京」、「NIPPON NOTE 2.0」が世界17ヶ国のiTunes・AppleMusicのインストゥルメンタル部門で1位を獲得(2026年現在、サウジアラビア、フィリピン、ドイツ、イギリス、スイス、オーストリア、オーストラリア、ニュージーランド、カタール、ハンガリー、日本、カナダ、台湾、ベルギー、チリ、ポルトガル、オランダ)。2022年、津軽三味線の「小山豊」率いる「東京民謡倶楽部」、奄美民謡の唄者である「前山真吾」の作品「AMAMISM」をプロデュース。2024年、三重出身の民謡歌手「駒田早代」の作品「月前恋唄」をプロデュース。邦楽ニ.〇シリーズ公演(全5回)「点一線一(面)」を開催。2025年、京都光明院にて、邦楽ニ.〇「NEXT JAPAN CLASSIC」、貴船神社にて「AMBIENT in Nature」を開催。他、MoMAのキュレーターやコレクターの日本ツアーでの演奏会や、日吉大社での奉納演奏などを行う。また邦楽ニ.〇の手法を用いて台湾の伝統音楽「南管」や「恆春民謡」などの編曲も行う。2026年、禅僧「品部東辰」と「音の坐」を開始。



閑喜弦介

3歳で父からギターの手ほどきを受けて以来今日に至るまで、クラシックをはじめジャズや編曲を手がけ、各方面からその卓越したセンスと技術に称賛を浴びている。ギター音楽大賞コンクールをはじめ、日本国内外で数々の受賞を経て、2014年よりパリエコールノルマル音楽院にて研鑽を積み、演奏家ディプロムを満場一致の首席で取得。2018年にはリール高等音楽院にてジュディカエル・ペロワの元でフランス国家演奏家資格を取得。その後、パリ地方音楽院 JAZZ 科を満場一致の首席で卒業。現在は日本に活動の場を移し、引き続き活動の幅を広げている。